



■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（2018年12月21日設定）	
運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	韓国の金融商品取引所に上場している株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	① 株式への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 (1) 分配対象額の範囲 経費控除後の利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 (2) 分配対象収益についての分配方針 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。 (3) 留保益の運用方針 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

スパークス・ 韓国株ファンド

愛称 **韓国厳選投資** 特化型

第2期 運用報告書(全体版) (決算日 2020年12月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、『スパークス・韓国株ファンド』は、このたび、第2期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス
＜ お問い合わせ先 ＞
リテールBDマーケティング部
電話：03-6711-9200(代表)
受付時間：営業日の9時～17時
ホームページアドレス：<https://www.sparx.co.jp/>

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
(設定日) 2018年12月21日	円 10,000	円 -	% -	203.99	% -	% -	% -	百万円 616
1期(2019年12月18日)	9,046	0	△ 9.5	205.80	0.9	94.0	0.9	351
2期(2020年12月18日)	14,117	0	56.1	260.67	26.7	97.1	-	573

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注3) 設定日のKOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は、設定日前営業日(2018年12月20日)の値です。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注5) KOSPI(韓国総合株価指数)は、韓国証券取引所の全上場銘柄(普通株)からなる時価総額加重平均指数です。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2019年12月18日	円 9,046	% -	205.80	% -	% 94.0	% 0.9
12月末	9,361	3.5	207.11	0.6	96.7	0.9
2020年 1月末	9,221	1.9	192.70	△ 6.4	98.1	-
2月末	8,808	△ 2.6	176.47	△ 14.2	96.2	-
3月末	7,347	△ 18.8	155.60	△ 24.4	97.2	-
4月末	8,684	△ 4.0	168.84	△ 18.0	97.3	-
5月末	9,680	7.0	176.56	△ 14.2	99.0	-
6月末	9,875	9.2	189.10	△ 8.1	98.8	-
7月末	11,285	24.8	199.62	△ 3.0	99.1	-
8月末	12,111	33.9	207.66	0.9	99.2	-
9月末	12,356	36.6	210.38	2.2	96.8	-
10月末	11,923	31.8	208.87	1.5	98.5	-
11月末	13,154	45.4	244.19	18.7	98.2	-
(期末) 2020年12月18日	14,117	56.1	260.67	26.7	97.1	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

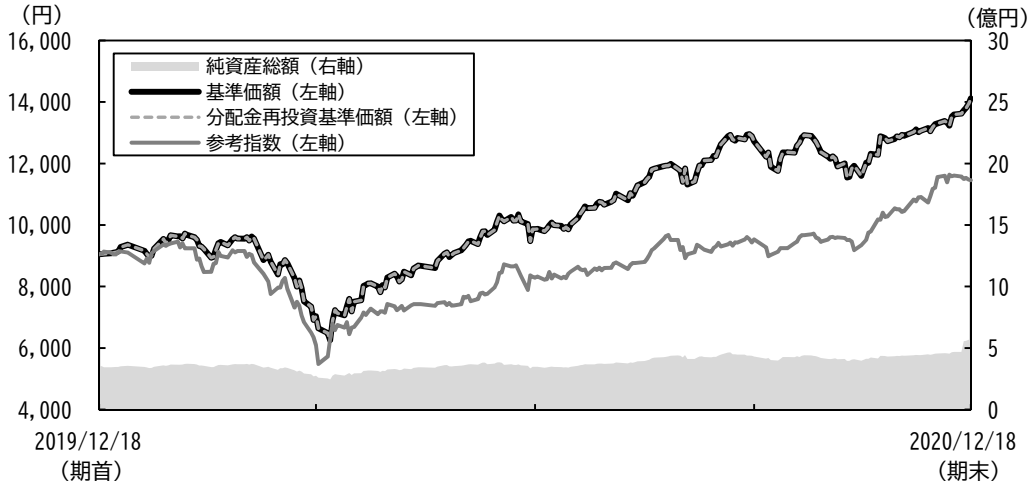
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)」です。

■ 運用経過

1) 基準価額等の推移 (2019年12月19日～2020年12月18日)

基準価額は期首に比べ56.1%(分配金再投資ベース)の上昇となりました。



第2期首 : 9,046 円
 第2期末 : 14,117 円(既払分配金0円)
 騰落率 : 56.1%(分配金再投資ベース)

- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「KOSPI (韓国総合株価指数) (円ベース)」です。
- ※ 参考指数は期首(2019年12月18日)の基準価額に合わせて指数化しております。

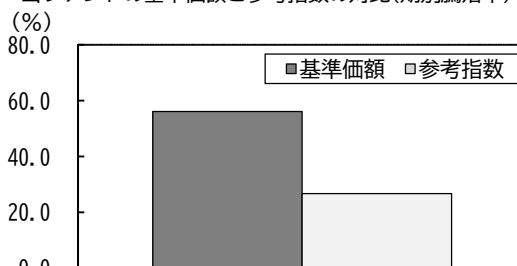
2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・韓国厳選マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)への投資を通じて、韓国の優良企業に厳選投資を行いました。マザーファンドが投資している銘柄は、上昇した銘柄も下落した銘柄もありましたが、上昇した銘柄の寄与の方が大きくプラスに寄与しました。また韓国ウォンが円に対して上昇したこともプラスに寄与しました。

3) ベンチマークとの差異

- ※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ※ 参考指数は、「KOSPI (韓国総合株価指数) (円ベース)」です。

当ファンドの基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



第2期
(2019年12月19日～2020年12月18日)

(注) 基準価額の騰落率は、分配金込みです。

■ 投資環境

2月下旬から3月中旬にかけて、新型コロナウイルスの感染が拡大したことで、世界中にパニック売りが広がりました。しかしその後、主要国の中央銀行と政府が積極的な財政政策を導入し、経済の安定を取り戻す意欲を示したため、市場は反発しました。韓国もゼロ金利の時代に入り、100兆ウォン規模の金融安定パッケージを発表して経済活動を刺激しました。11月ごろになると、複数の製薬会社が新型コロナウイルスワクチンの第Ⅲ相試験の治験結果を発表したことなどもあり市場はさらに上昇し、期を通じては上昇しました。

■ ポートフォリオ

<スパークス・韓国株ファンド>

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、韓国の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

当期のマザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の変動の影響を大きく受けました。

<スパークス・韓国厳選投資マザーファンド>

ボトムアップ・リサーチによる個別銘柄調査に基づき、企業のビジネスの質や市場の成長性、経営に着目して、将来にわたるキャッシュフローから企業価値を推定し、この価値よりも株価が割安に放置されていると考えられる銘柄に選別して投資を行いました。韓国の構造的変化を捉え、将来の成長機会に対応できる優良な韓国企業に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

(主なプラス要因)

リモート・ソフトウェア・テクノロジー・サポートを手掛けるRSUPPORT(ソフトウェア・サービス)は韓国/日本/アジア地域でリモートソフトウェア企業の首位に立っており、世界でも上位5社に入っています。新型コロナウイルスの感染拡大に際し、リモートサービスプロバイダーに対する需要が旺盛であったため大きく上昇しました。そのためバリュエーションが魅力的ではなくなったため全売却しました。

韓国最大級のエンターテインメント企業であるJYP Entertainment(メディア・娯楽)では、全員が日本人で構成された女性グループ「NiziU」が手掛ける番組の中で誕生し、『Make You Happy』が大ヒットし、上昇しました。

DOUZONE BIZON(ソフトウェア・サービス)、Leeno Industrial(半導体・半導体製造装置)は、フィンテックの著しい発展と5G(第5世代移動通信システム)の需要増大を受けて上昇しました。

(主なマイナス要因)

T.K. CORP(資本財)、YMC(テクノロジー・ハードウェアおよび機器)などが下落しました。

しかしながら、T.K. CORP が手掛けるLNG(液化天然ガス)用の配管継手類は合金・ステンレス素材でマージンが高く、また海外のEPC(Engineering:設計、Procurement:調達、Construction:建設)企業からの直接受注の増加が単価の上昇に寄与すると考えられることから、平均販売価格は上昇すると見込まれます。

また、半導体とディスプレイ製造部品のメーカーのYMCは2016年と2017年に中国のディスプレイメーカーから受注した装置が設置の最終段階にある上、他にも交渉段階の案件があると思われます。「LCD(液晶ディスプレイ)機器の移転」を手掛ける唯一の企業である同社には、今後10年間にプロジェクト当たり5億米ドルの収入が見込まれ、増収の期待が高まっています。

当ファンドの組入銘柄のファンダメンタルズは、依然として損なわれていないと考えていますが、今後も慎重に注視し、投資目的との整合性を保っていく方針です。

■ 今後の運用方針

<スパークス・韓国株ファンド>

マザーファンドの組入比率は、引き続き高水準を維持し、信託財産の中長期的な成長を目標に、積極的な運用を行います。

<スパークス・韓国厳選投資マザーファンド>

引き続き、ボトムアップ・リサーチによる個別銘柄調査に基づき、企業のビジネスの質や市場の成長性、経営に着目して、将来にわたるキャッシュフローから企業価値を推定し、この価値よりも株価が割安に放置されていると考えられる銘柄に選別して投資を行います。韓国の構造的変化を捉え、将来の成長機会に対応できる優良な韓国企業に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針及び今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

〔 分配原資の内訳 〕

(単位：円 1万口当たり・税込み)

項目	第2期 (2019年12月19日～ 2020年12月18日)
当期分配金 (対基準価額比率)	— (— %)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,116

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注2) 該当欄に数値がない場合は「-」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2019年12月19日～2020年12月18日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社)	186円 (102)	1.803% (0.989)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(79)	(0.766)	
(受託会社)	(5)	(0.048)	
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投資証券)	46 (46) (0)	0.446 (0.446) (0.000)	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税 (株 式) (投資証券)	13 (13) (0)	0.126 (0.126) (0.000)	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷費用) (その他)	34 (22) (2) (10) (0)	0.329 (0.213) (0.019) (0.097) (0.000)	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・法定書類等の作成、印刷費用 ・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	279	2.704	

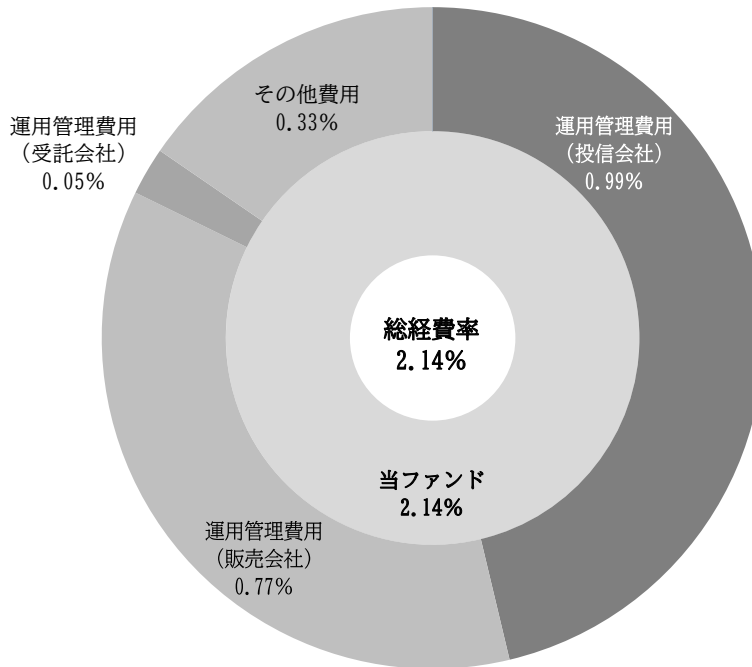
期中の平均基準価額は10,317円です。

- (注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.14%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	196,887	240,228	187,500	210,300

(注) 単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	426,219千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	366,303千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.16

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

(1) 外国株式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting(韓国)	4.173	24,194	5,797	RSUPPORT Co., Ltd.(韓国)	47.298	35,045	740
M i C o L t d . (韓 国)	16.608	23,425	1,410	C S W i n d C o r p . (韓 国)	1.896	22,200	11,709
E - M A R T I n c . (韓 国)	1.515	21,760	14,363	Enzychem Lifesciences Corp.(韓国)	2.272	19,009	8,366
SK Materials Co., Ltd(韓国)	0.814	21,319	26,190	Boryung Pharmaceutical Co., Ltd.(韓国)	8.983	13,000	1,447
Tokai Carbon Korea Co., Ltd.(韓国)	2.229	19,208	8,617	DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	1.258	12,484	9,924
J o y C i t y C o r p . (韓 国)	7.624	14,582	1,912	Korea Fuel-Tech Corporation(韓国)	48.636	10,512	216
Korea Fuel-Tech Corporation(韓国)	48.636	13,474	277	C H U N B O C O . , L T D . (韓 国)	0.915	10,320	11,278
YMC Co., Ltd. (Korea)(韓国)	11.665	13,043	1,118	Leeno Industrial Inc.(韓国)	1.153	9,042	7,842
RSUPPORT Co., Ltd.(韓国)	47.298	12,211	258	T . K . C o r p (韓 国)	14.355	8,599	599
Systems Technology, Inc.(韓国)	9.26	11,594	1,252	Uniquet Corporation(韓国)	12.743	8,040	630

(注) 金額は受け渡し代金。

(2) 外国投資証券

買			売		
銘柄	口数	金額	銘柄	口数	金額
	千口	千円		千口	千円
-	-	-	E K O C R E F C R - R E I T	5.111	3,081

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2020年12月18日現在)

親投資信託残高

項 目	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	千口 379,644	千口 389,032	千円 573,006

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2020年12月18日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2020年12月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
スパークス・韓国厳選投資マザーファンド	千円 573,006	% 99.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,893	0.8
投 資 信 託 財 産 総 額	577,899	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお12月18日における邦貨換算レートは、1韓国ウォン=0.0945円です。

(注2) スパークス・韓国厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(565,353千円)の投資信託財産総額(573,284千円)に対する比率は98.6%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年12月18日現在)

項目	当期末
(A)資産	577,899,639円
コール・ローン等	4,608,925
スパークス・韓国厳選投資 マザーファンド(評価額)	573,006,305
未収入金	284,409
(B)負債	4,260,388
未払解約金	284,409
未払信託報酬	3,747,575
未払利息	12
その他未払費用	228,392
(C)純資産総額(A-B)	573,639,251
元本	406,356,014
次期繰越損益金	167,283,237
(D)受益権総口数	406,356,014口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,117円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額	388,973,727円
期中追加設定元本額	204,163,387円
期中一部解約元本額	186,781,100円

■ 損益の状況

当期 (自2019年12月19日 至2020年12月18日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 1,202円
支払利息	△ 1,202
(B)有価証券売買損益	160,568,264
売買益	194,969,565
売買損	△ 34,401,301
(C)信託報酬等	△ 7,235,621
(D)当期損益金(A+B+C)	153,331,441
(E)前期繰越損益金	△ 13,356,743
(F)追加信託差損益金	27,308,539
(配当等相当額)	(75,815)
(売買損益相当額)	(27,232,724)
(G)合計(D+E+F)	167,283,237
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	167,283,237
追加信託差損益金	27,308,539
(配当等相当額)	(238,291)
(売買損益相当額)	(27,070,248)
分配準備積立金	139,974,698
繰越損益金	0

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

② 分配金の計算過程

項目		第2期
費用控除後の配当等収益額	A	3,638,245円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	136,336,453円
収益調整金額	C	27,308,539円
分配準備積立金額	D	-円
当ファンドの分配対象収益額(E=A+B+C+D)	E	167,283,237円
当ファンドの期末残存口数	F	406,356,014口
1万口当たり収益分配対象額(G=E/F×10,000)	G	4,116.66円
1万口当たり分配金額	H	-円
収益分配金金額(I=F×H/10,000)	I	-円

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	－円
----------------	----

■ お知らせ

該当事項はありません。

- ※ 当ファンドは、一般社団法人投資信託協会「投資信託等の運用に関する規則 信用リスク集中回避のための投資制限の例外」を適用して特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては35%を上限として運用を行います。
- ※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

スパークス・韓国厳選投資マザーファンド

第 2 期

決算日 2020年12月18日

(計算期間：2019年12月19日～2020年12月18日)

「スパークス・韓国厳選投資マザーファンド」は、2020年12月18日に第2期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	韓国の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株式 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
(設定日) 2018年12月21日	円 10,000	% -	203.99	% -	% -	% -	百万円 616
1期(2019年12月18日)	9,245	△ 7.6	205.80	0.9	94.2	0.9	350
2期(2020年12月18日)	14,729	59.3	260.67	26.7	97.2	-	572

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の投資元本です。

(注2) 設定日の KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)は、設定日前営業日(2018年12月20日)の値です。

※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)」です。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

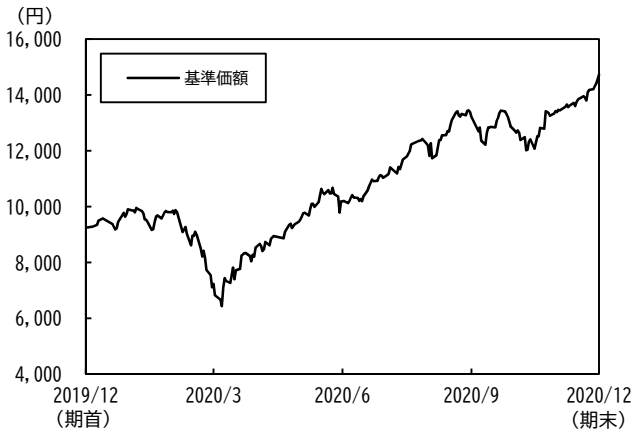
年 月 日	基 準 価 額		KOSPI(韓国総合株価指数) (円ベース)		株 式 組入比率	投資証券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期 首) 2019年12月18日	9,245	—	205.80	—	94.2	0.9
12月末	9,575	3.6	207.11	0.6	96.8	0.9
2020年1月末	9,448	2.2	192.70	△ 6.4	98.1	—
2月末	9,039	△ 2.2	176.47	△ 14.2	96.0	—
3月末	7,556	△ 18.3	155.60	△ 24.4	96.9	—
4月末	8,943	△ 3.3	168.84	△ 18.0	97.5	—
5月末	9,986	8.0	176.56	△ 14.2	99.0	—
6月末	10,207	10.4	189.10	△ 8.1	98.9	—
7月末	11,684	26.4	199.62	△ 3.0	99.0	—
8月末	12,562	35.9	207.66	0.9	99.0	—
9月末	12,837	38.9	210.38	2.2	96.9	—
10月末	12,409	34.2	208.87	1.5	98.4	—
11月末	13,712	48.3	244.19	18.7	98.0	—
(期 末) 2020年12月18日	14,729	59.3	260.67	26.7	97.2	—

(注) 騰落率は期首比です。

※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「KOSPI(韓国総合株価指数)(円ベース)」です。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は14,729円となり、第2期の騰落率は59.3%となりました。



期 首	高 値	安 値	期 末
2019/12/18	2020/12/18	2020/3/24	2020/12/18
9,245円	14,729円	6,434円	14,729円

◆運用の詳細につきましては、2～5ページをご参照ください。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2019年12月19日～2020年12月18日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投 資 証 券)	47円 (47) (0)	0.441% (0.441) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投 資 証 券)	14 (14) (0)	0.131 (0.131) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	23 (23) (0)	0.216 (0.216) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合 計	84	0.788	
期中の平均基準価額は10,663円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

(1) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	韓 国	百株 1,695 (61)	千韓国ウォン 2,512,993 (66,760)	百株 1,673 (61)	千韓国ウォン 2,164,397 (66,760)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外国	韓 国	証券 — (99)	千韓国ウォン — (—)	証券 — (99)	千韓国ウォン — (—)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) ()内は権利行使及び権利行使期間満了等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(3) 外国投資証券

		買 付		売 付	
		単位数又は口数	買 付 額	単位数又は口数	売 付 額
外国	E KOCREF CR-REIT	—	千韓国ウォン —	5,111	千韓国ウォン 33,454

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	426,219千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	366,303千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.16

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

(1) 外国株式

買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting(韓国)	4.173	24,194	5,797	RSUPPORT Co., Ltd.(韓国)	47.298	35,045	740
M i C o L t d . (韓 国)	16.608	23,425	1,410	C S W i n d C o r p . (韓 国)	1.896	22,200	11,709
E - M A R T I n c . (韓 国)	1.515	21,760	14,363	Enzychem Lifesciences Corp.(韓国)	2.272	19,009	8,366
SK Materials Co., Ltd(韓国)	0.814	21,319	26,190	Boryung Pharmaceutical Co., Ltd.(韓国)	8.983	13,000	1,447
Tokai Carbon Korea Co., Ltd.(韓国)	2.229	19,208	8,617	DOUZONE BIZON CO.LTD(韓国)	1.258	12,484	9,924
J o y C i t y C o r p . (韓 国)	7.624	14,582	1,912	Korea Fuel-Tech Corporation(韓国)	48.636	10,512	216
Korea Fuel-Tech Corporation(韓国)	48.636	13,474	277	CHUNBO CO., LTD.(韓国)	0.915	10,320	11,278
YMC Co., Ltd. (Korea)(韓国)	11.665	13,043	1,118	Leeno Industrial Inc.(韓国)	1.153	9,042	7,842
RSUPPORT Co., Ltd.(韓国)	47.298	12,211	258	T . K . C o r p (韓 国)	14.355	8,599	599
Systems Technology, Inc.(韓国)	9.26	11,594	1,252	Uniquet Corporation(韓国)	12.743	8,040	630

(注) 金額は受け渡し代金。

(2) 外国投資証券

買		付		売		付	
銘柄	口数	金額		銘柄	口数	金額	
	千口	千円			千口	千円	
-	-	-		E K O C R E F C R - R E I T	5.111	3,081	

(注) 金額は受け渡し代金。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分状況 (2019年12月19日から2020年12月18日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 (2020年12月18日現在)

(1) 外国株式

銘柄	期首 (前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国)	百株	百株	千韓国ウォン	千円	
SK Materials Co., Ltd	—	8	266,992	25,230	素材
Ssangyong Cement Industrial Co., Ltd.	250	250	176,796	16,707	素材
Hansol Chemical Co., Ltd	7	8	152,946	14,453	素材
ASIA CEMENT Co., Ltd.	22	22	165,425	15,632	素材
CHUNBO CO.,LTD.	22	13	252,644	23,874	素材
T.K. Corp	216	130	88,289	8,343	資本財
Kyung Dong Navien Co., Ltd.	45	50	265,280	25,068	資本財
Taeyoung Engineering & Construction Co., Ltd.	61	—	—	—	資本財
TY Holdings Co. Ltd.	—	30	71,574	6,763	資本財
CS Wind Corp.	49	30	544,925	51,495	資本財
S & T Holdings Co., Ltd.	47	—	—	—	自動車・自動車部品
S & T Motiv Co., Ltd.	29	25	125,024	11,814	自動車・自動車部品
E-MART Inc.	—	15	229,522	21,689	食品・生活必需品小売り
GS Retail Co., Ltd.	32	38	132,810	12,550	食品・生活必需品小売り
Harim Holdings Co., Ltd.	163	193	140,999	13,324	食品・飲料・タバコ
Suheung Co. Ltd.	54	54	272,605	25,761	ヘルスケア機器・サービス
Boryung Pharmaceutical Co., Ltd.	181	91	177,773	16,799	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Sam Chun Dang Pharm. Co., Ltd.	—	21	141,092	13,333	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Medy-Tox Inc.	3	5	115,872	10,949	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Enzychem Lifesciences Corp.	22	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Peptron. Inc.	32	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DOUZONE BIZON CO.LTD	52	39	426,452	40,299	ソフトウェア・サービス
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting	—	41	287,519	27,170	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
YMC Co., Ltd. (Korea)	—	27	25,997	2,456	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
Nepes Corporation	37	26	90,043	8,509	半導体・半導体製造装置
MiCo Ltd.	—	166	235,003	22,207	半導体・半導体製造装置
Leeno Industrial Inc.	38	29	366,850	34,667	半導体・半導体製造装置
Systems Technology, Inc.	—	92	160,198	15,138	半導体・半導体製造装置
Tokai Carbon Korea Co., Ltd.	—	22	242,292	22,896	半導体・半導体製造装置

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額		邦貨換算金額
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円		
Uniqest Corporation		127	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
KoMiCo Ltd.		—	25	122,012	11,530	半導体・半導体製造装置	
SK Telecom Co., Ltd.		3	—	—	—	電気通信サービス	
NAVER Corp.		—	5	145,350	13,735	メディア・娯楽	
JYP Entertainment Corp		82	63	237,402	22,434	メディア・娯楽	
JoyCity Corp.		—	76	233,294	22,046	メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,586	1,607	5,892,988	556,887		
	銘柄数 < 比率 >	23	29	—	< 97.2% >		
合 計	株 数 ・ 金 額	1,586	1,607	—	556,887		
	銘柄数 < 比率 >	23	29	—	< 97.2% >		

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄		期首 (前期末)	当 期 末			
			口 数	口 数	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(韓国)		千口	千口	千韓国ウォン	千円	
E KOCREF CR-REIT		5.111	—	—	—	
小 計	金 額	5.111	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< -% >	
合 計	金 額	5.111	—	—	—	
	銘柄数 < 比率 >	1	—	—	< -% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国別投資証券評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2020年12月18日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 (2020年12月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	556,887	97.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	16,397	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	573,284	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお12月18日における邦貨換算レートは、1韓国ウォン=0.0945円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(565,353千円)の投資信託財産総額(573,284千円)に対する比率は98.6%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年12月18日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	573,284,326 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	16,396,941
株 式 (評価額)	556,887,385
(B)負 債	284,430
未 払 解 約 金	284,409
未 払 利 息	21
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	572,999,896
元 本	389,032,728
次 期 繰 越 損 益 金	183,967,168
(D)受 益 権 総 口 数	389,032,728 口
1万口当たり基準価額 (C / D)	14,729 円

■ 損益の状況

当期 (自2019年12月19日 至2020年12月18日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	3,833,850 円
受 取 配 当 金	3,838,448
受 取 利 息	2,142
支 払 利 息	△ 6,740
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	189,085,943
売 買 益	220,085,562
売 買 損	△ 30,999,619
(C)信 託 報 酬 等	△ 814,751
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	192,105,042
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 28,677,401
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	43,340,368
(G)解 約 差 損 益 金	△ 22,800,841
(H)合 計 (D + E + F + G)	183,967,168
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	183,967,168

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1. 期首元本額	379,644,948 円
期中追加設定元本額	196,887,899 円
期中解約元本額	187,500,119 円
2. 期末元本の内訳	
スパークス・韓国株ファンド	389,032,728 円

■ お知らせ

該当事項はありません。